

| 競技種目 | 講評 |
|------------|---|
| パソコンデータ入力 | <p>・上位入賞者は、課題1,2,3すべて満遍なく高得点をとられている。 問題の難易度を昨年よりかは優しめに作成したため全体的に参加者の点数は昨年よりも高く感じた。</p> <p>・課題1は毎年参加されているかたや熱心に練習した方などはしっかり点数を獲得できている。確認をしっかりとされている方もチラホラ見受けられましたが、仕事上では素晴らしい動きかとおもいますが、競技としては少し不利な動きになってしまっているかもしれません。</p> <p>・課題2は、昨年は全角半角の指示がなかったで、間違える人も多く、また開始前に注意を促したので今年は正答率が高く感じた。基本的なエクセルの関数ができない人はもう少し勉強が必要かと思われる。</p> <p>・課題3は、昨年よりも修正箇所を簡単にしたので平均点も高かった。</p> <p>今大会は支援学校の参加者が多く感じた。審査委員会の打ち合わせでも話題として出てましたが、参加されることを楽しみにしている方も多くいらっしゃるかと思いますので、難易度を上げていくよりは個々が達成感を持てるようなものであれば良いと感じました。</p> |
| ワード・プロセッサ | <p>ワード・プロセッサでは、英文（30分）と和文（60分）の競技を行いました。 参加された方々は、時間内に仕上げようと集中して取り組まれていました。 どちらの課題も入力のスピードが求められますが、わからない問題は後回しにして、できる問題から解いていくことがポイントになります。 また、ワードでどんな操作ができるかを事前に知っておくことも大切です。</p> |
| ビルクリーニング | <p>アビリンピックおおさか2025ビルクリーニング競技参加選手の皆様お疲れ様でした。日頃の練習の成果により手順通り作業がなされ打ち切り時間内で参加者全員作業を終えていました。 競技結果を見ても課題1・課題2共に全体のレベルアップが見受けられました。選手皆様の競技への取り組みとご指導頂いた各企業様の努力が見て取れました。 来年度に向けての課題として、昨年も申し上げました作業毎の正確性を高めることとスピード感や驚嘆させる「見せる作業」であります。課題1カーペット床では、ウォンドの持ち方（構え）・効率よくゴミを吸い取るスピード・区画ごとにきっちり仕上げる事、課題2弾性床では、乾式モップの使い方・水拭き作業でのモップの使い方と拭き残しなど注意しながら練習に励んで下さい。大阪府知事賞（金）の栄誉に輝いた選手の方は、全国大会に向けて上記の課題に取り組み作業向上をお願いします。全国大会でのご活躍を期待致します。</p> |
| オフィスアシスタント | <p>選手の皆さま、大変お疲れさまでした。 オフィスアシスタント競技は、書類の封入、宛名ラベル貼り、封筒の仕分けなどの作業があり、正確性や作業スピードのほか、個人情報適切に取り扱う注意力が求められる競技です。 そのため、ミスを予防しつつ効率的に作業を進めるため、皆さまそれぞれ、机の上の作業レイアウトを変更する、印刷不良の資料をまとめて取り除くなど、様々な工夫をされていました。宛先の文字が似ているなど、間違いやすい課題も含まれていましたが、皆さま、最後まで集中して真剣に取り組み、日頃の実務や訓練の成果を精一杯発揮されたことと思います。 さて、オフィスアシスタント競技は発送業務を模していますので、書類を丁寧に扱う必要があります。競技中、選手によっては早く作業を進めようとするあまり、机の上に書類が散らばる、机から物を落とすといった様子が見られました。焦りを感じたときは深呼吸をするなど、落ち着くための自己対処法を持っておけると良いですね。また、日頃から、机の上を整理する、書類の端をそろえて持つなどの習慣があると、より円滑に取り組めたのではないかと思います。 オフィスアシスタント競技の作業は、実際の業務にも通じる内容です。今大会で得た気付きや学びを、日々の業務や訓練に反映し、今後とも活躍されることを祈念します。</p> |